



# 〔令和元年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査

## 医療機器卸売業調査票

厚生労働省医政局

### 調査時点

貴社の令和元年度分の決算実績（令和元年4月1日から令和2年3月31日までの間に行われた直近の決算）を記入して下さい。

なお、直近の決算期末1年以内に合併等により、合併前の会社でそれぞれ決算を行っている場合は、調査票を請求されるか、又は適宜コピーして記入していただきますようお願いいたします。

### 調査対象

令和2年3月31日現在において医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき医療機器販売業の許可等を受けて医療機器を販売しているものうち、（一社）日本医療機器販売業協会の企業会員に送付しております。

### 調査票提出期限

作成した調査票（回答票のみ）1部を令和2年11月5日までに厚生労働省医政局経済課あてに提出して下さい。

### 記載上の注意事項

- (1) この調査でいう「医療機器」とは、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）第2条第4項に定めるものをいい、人若しくは動物用の疾病の診断、治療又は予防等に使用される機械器具等（歯科材料、医療用品及び衛生用品を含む。）を指します。
- (2) 調査票は、本社、本店等の管理者が作成して下さい。
- (3) 調査票は、質問票と回答票に分かれていますので、質問票の「問」をよく読んで回答票に「答」を記入して下さい。
- (4) 回答票は2枚複写となっておりますので、送付に当たっては「提出用」と記載されている用紙を送付して下さい。  
複写の方は貴社の控えですので、提出後半年間は保存していただきますようお願いいたします。
- (5) 調査票に記入する数字は、すべて算用数字（例：1・2・3・・・）を使用し、単位未満は各質問の指示に従い、記入して下さい。
- (6) この調査票に関する問い合わせは、次のとおりです。

厚生労働省医政局経済課（電話 03-5253-1111 内線 4111）

※ お答えいただいた内容につきましては、かたく秘密を守り、統計の目的以外には使用いたしません。

# 〔令和元年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査

## 医療機器卸売業調査票【質問票】

### 1. 会社の概要について

#### (1) 経営組織

次の中から該当するものの番号を記入して下さい。

- 1 株式会社    2 合名会社    3 合資会社    4 合同会社    5 協同組合  
6 その他の団体    7 個人

#### (2) 資本金（出資金）

令和元年度決算期末における払込み済みの資本金（出資金）を記入して下さい。（百万円未満四捨五入）

#### (3) 従業者の状況

令和元年度決算期末における貴社全体の従業者数及びその内訳として医療機器販売業関係従業者数を各部門別に、それぞれ記入して下さい。

従業者とは、令和元年度決算期末現在、貴社に所属して働いているすべての人をいいます。したがって、他の会社や下請先などの別経営の会社へ派遣している人も含まれます。また、貴社で働いている人であっても、他の会社や下請先などの別経営の会社から派遣されているなど、貴社から賃金・給与（現物給与を含む。）を支給されていない人は従業者に含めません。注1）兼務等により各部門別に把握することが困難な場合は、その従業者の主たる業務を考慮して、適宜記入して下さい。

注2）販売管理者とは医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則（昭和36年厚生省令第1号）第162条に定める管理者をいいます。

#### (4) 仕入方法

仕入方法からみて貴社が該当する番号を記入して下さい。

- 1 一次卸：全売上高のうち卸売部門の売上高の占める割合が50%以上であり、そのうち、医療機器売上高の占める割合が50%以上で、かつ、医療機器の総仕入高の50%以上をメーカーから直接仕入れている企業をいいます。なお、同一企業集団の企業から仕入れる場合でも、その企業がメーカーから直接仕入れた場合には、メーカーから直接仕入れたものとみなします。
- 2 一次卸以外：上記以外の企業をいいます。

#### (5) 兼業の状況

令和元年度における貴社の兼業の状況について、該当する全ての番号を記入して下さい。

- 1 兼業していない  
2 医薬品製造販売業    3 医療機器製造販売業    4 医薬品卸売業    5 医療機器修理業  
6 医療機器賃貸業    7 その他

## (6) 事業所の状況

令和元年度決算期末における、医療機器販売業の許可を受け、又は届出を出している事業所の総数を記入して下さい。

さらに、そのうち配送センター（主たる業務が、集積・配送業務である事業所をいいます。）の数も記入して下さい。

## 2. 医療機器の販売先状況等について（医療機器の販売先別売上高を記載して下さい。）

（記入に当たっての留意事項は、下記5（ア）に記載のとおりです。）

(1) 「(1)～(6)」欄については、医療機器販売業としての売上高（以下「医療機器売上高」という。）及び販売先数を記入して下さい。

(2) 「(6) その他」欄については、医療機器売上高で「(1)～(5)」欄に当てはまらない売上高（大学、研究所等への売上高）及び販売先数を記入して下さい。

注1) 売上高とは総売上高から売上値引・売上戻り額、売上割戻額を差し引いた額です。

注2) 合計額は損益計算書の売上高と同額になるようにして下さい。

注3) 売上高には、消費税を含みません。

注4) 連結財務諸表を作成している場合は、「5. 決算状況について」（ア）連結財務諸表を作成している場合の記入方法により、連結か単体いずれかにて記入して下さい。

## 3. 売上高状況等について

（記入に当たっての留意事項は、下記5（ア）に記載のとおりです。）

(1) 別添「医療機器製品分類表」をもとに、医療機器売上高を記入して下さい。

(2) 「15 修理業としての売上」欄については、医療機器の修理業としての売上を記入して下さい。

(3) 「16 その他の売上高」欄については、「1～15」欄に該当しない医療機器以外の売上高全てを記入して下さい。

注1) 合計額は損益計算書の売上高と同額になるようにして下さい。

注2) 売上高には、消費税を含みません。

注3) 連結財務諸表を作成している場合は、「5. 決算状況について」（ア）連結財務諸表を作成している場合の記入方法により、連結か単体いずれかにて記入して下さい。

## 4. 仕入の状況について（医療機器の仕入先数）

貴社の医療機器の仕入先数を業種別に記入して下さい。

注) 仕入先数は、本社（本店）単位で計算して下さい。

## 5. 決算状況について

貴社における簡易貸借対照表及び損益計算書を記入して下さい。

なお、記入に当たっては、次にご注意下さい。

（ア）連結財務諸表を作成している場合は、次により記入して下さい。

① 貴社が親会社の場合：連結決算にてご記入下さい。

② 貴社が子会社の場合

ア. 親会社が調査対象企業ではない場合：貴社の単体決算でご記入下さい。

イ. 親会社も調査対象企業の場合：記入する必要はありません。

(イ) 売上高は「**2**. 医療機器販売先別売上高状況等についての合計額」及び「**3**. 売上高状況等についての合計額」と同額になるようにして下さい。

※上記に基づき、連結決算・単体決算のどちらかの欄にチェックを入れて下さい。

(記入内容)

- ・ 損益計算書：売上高、売上総利益、営業利益(損失)、経常利益(損失)、当期純利益(損失)
- ・ 貸借対照表：流動資産、固定資産、繰延資産、資産合計(総資産)、流動負債、固定負債、純資産、負債合計

## 6. 事業継続計画（BCP）について

### (1) 事業継続計画の策定

事業継続計画の策定について、策定している場合は**1**を、策定していない場合は**2～4**の該当する番号を記入して下さい。

**1** 策定している      **2** 策定中である      **3** 策定予定である      **4** 策定予定はない

### (2) 事業継続計画の内容

事業継続計画を策定している場合、策定内容について該当する番号を記入して下さい（複数選択可）。

**1** 自然災害      **2** 新型インフルエンザ      **3** その他一般

事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃、新型インフルエンザ発生などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資金の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておくこと。

# 〔令和元年度分〕医薬品・医療機器産業実態調査 医療機器卸売業調査票【回答票】

会社名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ ☎ ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

調査票作成者氏名 \_\_\_\_\_ 所属部課名 \_\_\_\_\_

## 1. 会社の概要について

### (1) 経営組織

注) 質問票より番号を選択して記入して下さい。

### (2) 資本金

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万

百万円

### (3) 医療機器販売業関係従業者数

区 分	従業者数						人
	十万	万	千	百	十	一	
A 管理部門							人
B 営業部門							人
C 合計 (A)+(B)=(C)							人
D 臨床工学技士							人
E 販売管理者							人

### (4) 仕入方法

注) 質問票より番号を選択して記入して下さい。

### (5) 兼業の状況

     

注) 質問票より番号を選択して記入して下さい。

### (6) 事業所状況

医療機器販売業の許可を受け、又は届出を出している事業所総数    箇所

そのうち、配送センター数    箇所

## 2. 医療機器の販売先状況等について

		販売先数							売上高 (百万円)						
		百万	十万	万	千	百	十	一	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
医療機関	(1) 病院(20床以上)														
	(2) 診療所(20床未満)														
	(3) 卸売業者														
	(4) 小売業														
	(5) 賃貸業者														
	(6) その他														
	(7) 医療機器売上高 (小計)														
	(8) 医療機器以外の売上高														
	合 計														

注) (7) 医療機器売上高 (小計) は、3. 「売上高状況等について」の「医療機器売上高 (小計)」と同額になるよう記入して下さい。

## 3. 売上高状況等について

(百万円)

区 分	売 上 高						
	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
1 診断及びその関連機器							
2 治療及びその関連機器							
3 歯科用品及びその関連機器							
4 施設用機器							
5 眼科用品及び関連製品							
6 衛生材料及び衛生用品							
7 家庭用医療機器							
医療機器売上高 (小計)							
修理業としての売上							
その他の売上							
合 計							

注1) 合計欄は、それぞれ貴社の損益計算書における売上高と同額となるよう記入して下さい。

注2) 医療機器売上高 (小計) 欄は、それぞれ2. 「医療機器の販売先状況等について」の(7)「医療機器売上高 (小計)」の売上高の欄と同額となるよう記入して下さい。

## 4. 仕入の状況について

医療機器の仕入先数

区 分	仕入先業種別内訳							
	製造販売業				卸 売 業			
	千	百	十	一	千	百	十	一
仕入先数								

## 5. 決算状況について

※記入に当たっては、質問票を必ず参照して下さい。

連結決算  単体決算  ※どちらで記入しているかチェックして下さい。

損益計算書項目 (百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
売上高								
売上総利益								
営業利益								
経常利益								
当期純利益								

貸借対照表項目 (百万円)

	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
(1) 流動資産								
(2) 固定資産								
(3) 繰延資産								
合計 (1) + (2) + (3)								
(4) 流動負債								
(5) 固定負債								
(6) 純資産								
合計 (4) + (5) + (6)								

注1) 合計 (1) + (2) + (3) と合計 (4) + (5) + (6) は同数として下さい。

注2) 上記金額がマイナスの場合は、数字の頭に△印を記入して下さい。

注3) 売上高は2.「医療機器の販売先別売上高状況等について」の「合計額」及び3.「売上高状況等について」の「合計額」と同額になるよう記入して下さい。

## 6. 事業継続計画について

## (1) 事業継続計画の策定

策定の有無

注) 質問票より番号を選択して記入して下さい。

## (2) 事業継続計画の内容

  

注) 質問票より番号を選択して記入して下さい。

**注：回答票は2枚複写となっておりますので、1枚目の「提出用」を御送付願います。複写分は貴社の控えです。**

御協力ありがとうございました。